

憧れの日常を
あなたの日常に



茨城県立竹園高等学校
High School Guide 2026

憧れの日常をあなたの日常に

竹園高校は、特別なことばかりを追いかける高校ではありません。むしろ、ここにあるのは、穏やかで落ち着いた、ありのままの日常。でも、その「普通」の毎日が、実はとても深く、そして少しカッコいいんです。

授業では、ただ知識を覚えるだけでなく、お互いの意見をぶつけ合い、深く議論を交わします。時には、ハッとするような気づきが生まれることも。そんな知的な刺激が、竹園高校の日常にはあふれています。

もちろん、勉強だけがすべてではありません。放課後や休み時間、私たちは思いっきり青春しています。部活動に熱中したり、友達と笑い合ったり、文化祭や体育祭に全力で取り組んだり。飾らないけれど、かけがえのない瞬間が、竹園高校にはたくさんあります。

竹園高校の日常は、派手さはないかもしれませんが、そこには、知的好奇心を満たし、仲間と深くつながり、自分らしく成長できる豊かな時間があります。

あなたの「普通」を変える、竹園高校の日常をあなたの日常にしてみませんか。



3年間を過ごす学び場を探す皆さんへ

つくば研究学園都市の進展と共に歴史を刻む竹園高校は今年で47周年を迎えます。この竹園高校では、温厚で思慮深い生徒たちがちょっとカッコいい日常を送っています。竹園高校は開校当時、校訓がなく、生徒の自由・自律の校風を大切にしてきたという伝統があり、その校風が今の学校の雰囲気をつくっています。

私たちをとりまく現代の社会情勢は、少子高齢化や人口減少、情報通信技術の発展などにより、変化が激しく予測困難な状況です。このような状況で、私は、竹園高校の生徒たちが理想の社会とは何か問い続けつつ、将来よりよい社会のづくり手となることを目指し、「自分自身の在り方を問うこと」、「失敗を恐れず挑戦すること」、「広いつながり、深いつながりをつくること」の3つのことを大切に、学校生活を送ってほしいと考えています。特に学校は、学びの場であり、失敗してよい場であり、挑戦の場です。そのための場として、学校行事(文化祭、クラスマッチ、入学式、卒業式など)を生徒主体に進めていきます。竹園高校の中では失敗すればやり直せばいいんです。人と比べなくていいんです。

私たちは、生徒一人一人の伴走・支援を精一杯していきます。竹園高校では、生徒の皆さんに安心して過ごしてほしいと願っています。竹園高校は、自由・自律の校風のもと、穏やかで落ち着いた日常を送るちょっとカッコいい学校です。4月からちょっとカッコいい日常と一緒に送りましょう。

学校長 櫻井 良種



竹園高校は穏やかで落ち着いた雰囲気の中で、竹の如くしなやかに、のびのびとした学校生活を送ることの出来る場所です。

竹園高校では、友達とのグループワークやICTの活用を通じて、知的な刺激にあふれる毎日を送ることができます。授業はもちろん、朝や放課後は学習館や図書館の自習スペースで生徒は自主的に学習に取り組むことができます。先生方がどんな質問にも答えてくださり、進路相談も定期的に行われるため、安心して学びを深められます。そして、竹園高校の魅力は勉強だけではありません。約9割の生徒が部活動に加入する等、勉強とその他の活動を両立しながら、それぞれの目標に向かって全力で打ち込んでいます。私は生徒会活動に没頭し、個性豊かなメンバー達と濃密な時間を過ごしています。

また、尚志祭やクラスマッチといった学校行事も、私たち生徒が主体となって作り上げています。クラス一丸となって勝利を目指すクラスマッチの熱気、そして尚実が企画・運営する尚志祭での盛り上がりは、どれも忘れられない青春の1ページです。

竹園高校での3年間は、きっと皆さんの「日常」を特別な物に変えるでしょう。私たちと一緒に、竹園高校で最高の高校生活を送りませんか？皆さんと竹園高校で会えるのを楽しみにしています！

生徒会長 高瀬 夢人
(つくば市立高崎中出身)





問がある日常は、未来の日常を動かす。

竹園探Q

		普通、国際科（8クラス）	
1年		「探Q基礎」：探究のプロセスの習得・ミニ探究	
		普通科（6クラス）	国際科（2クラス：文理各1）
2・3年	文系	《グローバルプログラム》 東南アジアでの社会活動参画 《アクションイノベーションプログラム》 企業や自治体等と連携した 課題解決型学習	大学の卒業研究を模した ゼミ形式の探究活動 （筑波大研究生探Q指導員）
	理系	フィールドワーク重視の テーマ別探究活動 （地域・外部との連携） 《サイエンスプログラム》 韓国科学高校との相互探究	

昨年度探Qテーマ例

2年国際科理系

- 雨に反応して香る物質の開発
（竹園探Qコンテストポスター部門最優秀賞）
- メダカの認識能力とそのしくみ
- シミュレーションで探る惑星の相互作用と新しいシナリオ
- 羽なし扇風機の形と風の関係



2年国際科文系

- インバウンド旅行客が日本の飲食店を快適に利用するためのアプリを作ろう！
（竹園探Qコンテストスライド部門最優秀賞）
- 古着は本当に貧困地域の助けになっているのか ～ガーナに重点を置いて～
- 人工統一言語に求められるものとはなにか
- 投票率低下は政治意識の低下を示すのか



2年普通科

- SNSで有名になってみた！
- CMの魔法
- つくば市の研究者に良い朝を！
- ボイチェンを作ろう



1年

- 次にヒトっぽくなる生物
- ゴリラ
- みんなの「聖地」を巡る争い
- 楽しい介護の現場を作るには～舞台演技の演出を参考に～





“わかる” のカタチは、ひとつじゃない。



「まなプロ」授業改善プロジェクト



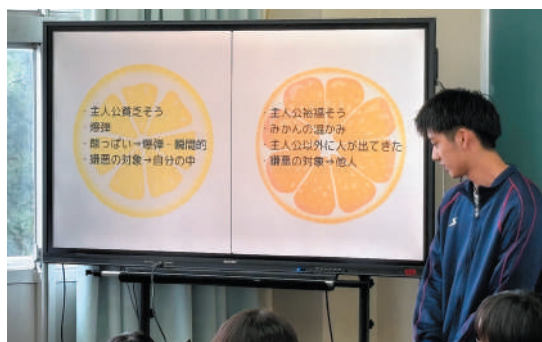
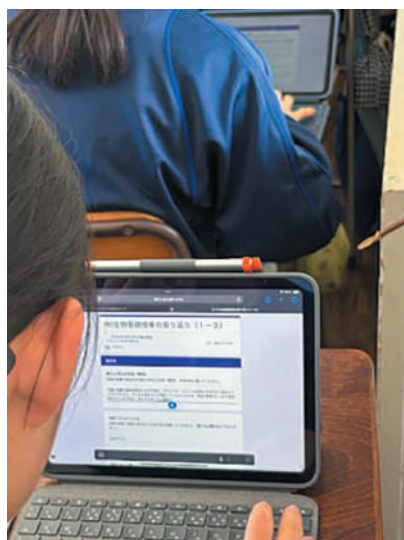
日常的な授業研究による授業の質の向上

教員同士の授業参観・フィードバック等で、授業の様々な側面の質を高める「授業研究」を日常的に実施



ICTを活用したより良い授業の構築

テクノロジーを活かした授業デザインを充実させ、学びの質を測定するツールを導入



外部機関との連携による教員の資質向上

国として教職員の学びの質の向上を担うNITS（教職員支援機構）などと連携した授業づくり



世界とつながる “日常” がここに

英語の学習

国際科の特色

国際交流

探Q活動

「国際交流」

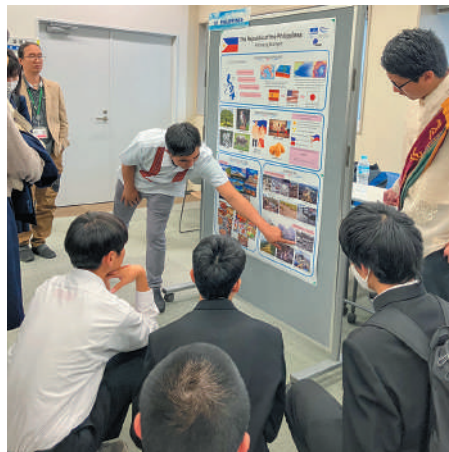
- ・筑波大学留学生と交流
- ・JICA研修員と交流
- ・ICHARM(土木研究所)にて海外研修員のポスター発表会に参加
- ・海外スタディツアーにて探Q発表・ディスカッション・異文化交流
- ・韓国大田東新科学高校との相互訪問交流

「英語の学習」

- ・海外のテキスト、文学作品、映画等を教材に、ディスカッションやエッセイライティングに取り組み、実践的な英語力を養う。
- ・ディベートや模擬国連活動を通して、国際社会で通用する思考力や英語力を養う。

「探Q活動」

- ・各自が興味あるテーマに通年で取り組む。
- ・筑波大学院生や本校教員のサポートや助言を得ながら進める。
- ・ゼミ形式で、仲間と話し合いながら自らの探究テーマを深める。
- ・韓国大田東新科学高校と探究交流を行う。



国際科3年 井上 春胡（つくば市立春日学園義務教育学校出身）

国際科での学びには、日常の中に「世界とつながる」チャンスがあふれています。

まず、英語学習では、まるで海外にいるような環境の中で実践的な英語力を養うことができます。実際に海外で使われている英語の教科書や文学作品を用い、オールイングリッシュの授業が展開されます。さらに、レベルの高い模擬国連やディベートといった授業もあり、英語を「学ぶ」だけでなく、「使いこなす」力が自然と身につきます。

また、国際交流も国際科の大きな魅力のひとつです。私はマレーシアでのスタディツアーに参加し、多文化・多宗教の社会で暮らす人々と直接ふれあいました。さらに、韓国の生徒との交流プログラムでは、渡韓したり、自宅でホームステイを受け入れたりする中で、韓国人の友人も多くでき、異文化への理解をより深めることができました。

そして、国際科では探究活動にも力を入れています。定期的に行われるゼミ活動では、自ら問いを立て、テーマを深く掘り下げていきます。私は、実際に学会で研究発表を行うという貴重な機会にも恵まれ、考えを形にする経験を通して、研究者のような視野を持つことができました。

このように、英語・国際交流・探究活動のすべてが日常に溶け込んでいるのが国際科です。ここでの学びは、世界を身近に感じさせてくれると同時に、自分の将来の可能性を大きく広げてくれます。

私たちの日常は英語にあふれている

『英語の竹高』

竹園高校独自の英語プログラムをACE (Approach to Communicative English) プログラムと呼んでいます。普通科、国際科ともに英語コミュニケーション能力の育成に重点を置いた教育活動を実践しています。



多様な教員による豊かな英語授業の展開

本校には、英語を母語とする教員が5名在籍しており、常勤教諭1名に加え、社会人非常勤の講師1名、そしてALT3名が授業に携わっています。さまざまな国籍や文化的背景をもつ教員による授業を通して、生徒は日常的に多様な言語や文化、価値観に触れることができます。

授業では、ネイティブスピーカーならではの実践的な言語活動に加え、文化的理解を深める学習機会も豊富に取り入れています。また、生徒の主体性を引き出し、学習意欲を高めるための工夫も積極的に行っています。たとえば、ネイティブ教員とのディスカッション活動や、ALTとの個別スピーキングテスト、エッセイライティングの個別指導など、生徒が自ら表現する場面を多く設けています。

さらに、ICTを活用した英語学習の可能性にも積極的に取り組んでおり、2024年度からは生成AIを活用した授業を開始しました。生成AIを用いたスピーキングやライティングの実践的な授業を展開し、生徒の表現力や論理的思考力の育成を図っています。

未来は、今の選択から生まれる

カリキュラム

1
学年

普通、国際科

* 1学年は普通、国際科の区別はありません。

* 普通科は選択科目の生徒数に応じて進級時にクラス替えがあります。

2、3
学年普通科
文系普通科
理系国際科
文系国際科
理系

第一志望合格へ

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
国際科	普通	1学年	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	探究基礎																
普通科	2学年	論理国語	古典探究	地理総合	{ 日本史探究 世界史探究 }		数学Ⅱ	数学B	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅱ 美術Ⅱ	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	探究																		
文系	3学年	論理国語	古典探究	{ ※日本史研究 ※世界史研究 }		{ 倫理 政経 }	数学Ⅱ	数学C	※理科基礎研究	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	探究																					
普通科	2学年	論理国語	古典探究	地理総合	数学Ⅱ	数学B	{ 物理 生物 }		化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	探究																			
理系	3学年	論理国語	古典探究	地理探究	{ 数学Ⅲ＋※発展数学 ※総合数学 }		数学C	{ 物理 生物 }		化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	探究																				

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
国際科 文系	2 学年	論理 国語	古典探究		地理総合		{ 日本史探究 世界史探究 }		数学Ⅱ			数学 B		化学 基礎	生物 基礎	体育		保健	{ 音楽Ⅱ 美術Ⅱ }		総合英語Ⅱ			ディベート ディスカッ ションⅡ		※国際理解 実践		探 Q							
	3 学年	論理 国語	古典 探究	{ ※国際地理探究 倫理 政経 }		{ ※日本史研究 ※世界史研究 }		数学Ⅱ		数学 C		※理科 基礎研究		体育		総合英語Ⅲ			エッセイ ライティン グⅠ			※日本文学 理解		探 Q											
国際科 理系	2 学年	論理 国語	古典探究		地理総合		数学Ⅱ			数学 B		{ 物理 生物 }		化学 基礎	化学		体育	保健	総合英語Ⅱ			ディベート ディスカッ ションⅡ		※国際理解 実践		探 Q									
	3 学年	論理 国語	古典探究		数学Ⅲ		数学 C		※発展 数学		{ 物理 生物 }		化学		体育		総合英語Ⅲ			エッセイ ライティン グⅠ		※国際地理 探究		探 Q											

* 教育課程は変更になる可能性があります。※は学校設定科目 { は選択科目

まわりが本気。だからもっと本気になれる。

進路支援



学習館1階



学習館2階



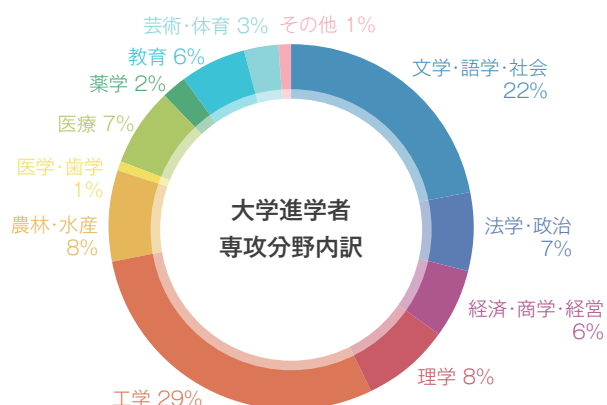
学習館自習室



図書室



ラウンジ



令和6年度の主な大学の合格者数

国公立大学			私立大学			医学部医学科		
大 学 名	合格者数	現役	大 学 名	合格者数	現役	大 学 名	合格者数	現役
北 海 道 大	7	3	青山学院大	20	19	広 島 大	1	0
東 北 大	19	17	慶應義塾大	10	9	国際医療福祉大	1	1
東 京 大	7	6	上 智 大	24	22	自 治 医 大	1	1
京 都 大	1	1	中 央 大	31	29	防衛医科大学校	1	1
大 阪 大	4	4	東京理科大	51	37			
九 州 大	1	1	法 政 大	53	46			
千 葉 大	13	11	明 治 大	65	57			
筑 波 大	57	52	立 教 大	39	35			
茨 城 大	33	33	早 稲 田 大	29	21			
茨城県立医療大	2	2						

卒業生からのメッセージ



令和6年度(国際科理系) 東京大学 理科一類
佐藤 史輝 (つくば市立学園の森義務教育学校出身)

竹園高校には、学習に真剣に向き合える環境と生徒が主体的に活動できる機会がたくさんあります。

校舎に併設されている学習館は平日の朝から放課後までだけでなく、休日や長期休暇中も利用可能で、先生は生徒の意欲に応じて、わからないところや質問にも個別に丁寧に対応してくれます。私は、学習館を活用することで毎日まとまった時間、勉強に取り組むことができました。また、授業後によく質問をして、そのたびに先生が親身に教えてくれたおかげで理解を深めることができました。

学校行事は基本的に生徒が中心となって企画・運営を行っています。特に、尚志祭やクラスマッチは毎年大きな盛り上がりを見せ、クラスや友人との仲が一層深まりました。さらに、探Q活動では、自分で研究テーマを決めて大学の先生の助言を受けながら調査・研究を進め、成果をまとめて発表します。これらの経験は、主体性や課題解決能力を養うことができる貴重な機会です。大学進学以降も役に立ちます。

竹園高校には、自ら考え、行動し、成長できる環境が整っています。勉強に取り組むだけではなく、様々なことに挑戦し、皆さんが充実した高校生活を送れることを願っています。



令和6年度(普通科理系) 筑波大学 看護学類
松本 優海 (つくば市立春日園義務教育学校出身)

竹園高校は、生徒の主体性を重んじており、自ら考え行動する力が養われる環境が整っています。学校生活では、文化祭やクラスマッチ、探Q活動など、生徒が自発的に取り組む機会が多く用意されています。このような経験は大学進学後も活き、様々な活動に挑戦する力に実を結んでいます。

また、生徒の理想を実現するためのサポート体制があり、自分の目標に向かって努力できます。先生方の授業も魅力的で、英語に限らず苦手だった科目を得意にする機会を与えてもらいました。さらに、看護体験や部活のマネージャーなど、看護学科受験に活かせる体験もすることができました。

勉強だけでなく人間関係にも恵まれており、互いに刺激を与えながら切磋琢磨できる仲間と出会える点が最大の魅力だと思います。受験期はどうしても自分のことで精一杯になりがちですが、他者への配慮を忘れずに支えてくれる友人が多く、そのおかげで合格を勝ち取ることができました。

竹園高校はレベルが高いと躊躇っていませんか？ 私も中学生の時はそうでした。しかし、最初からできるというより、できないからこそ共に成長しようとする人が多いのが竹園高校です。皆さんが竹園高校で充実した高校生活を送れることを願っています。



令和6年度(普通科文系) 筑波大学 人間学群障害科学類
小森 瑠太 (つくば市立谷田部東中学校出身)

皆さんは高校で何をしたいですか。どのような高校生活を思い描いているのでしょうか。勉強や部活、文化祭、友達などたくさんあると思います。竹園高校は、それらを文武両道に徹しながら実現できる学校です。

私はみなさんが進むであろう竹園高校の三年間で様々な経験や思い出を培い、人間的に成長しながら、将来への進路や興味を見つけていってほしいです。私がいた竹園高校の三年間では部活動や行事、友人たちとともに切磋琢磨し勉強した日々などでたくさんの楽しくて最高の思い出を作りました。また、進路に関しても先生方の様々なお話や手厚いフォローで今の進路を実現することができました。

ぜひこれから竹園高校に入る人々には、竹園高校に揃っている学習環境や英語教育、優秀な先生方をフルに活用して、満足の行く学習を実現してほしいです。また、高校は勉強だけではなく、行事や部活動、友人との普段の生活でたくさん楽しい思い出を作っていてほしいです。

これから高校に入学する皆さんはまだ何もわからず不安なことが山積みだと思います。でもきっと竹園高校の先生たちや友人たちは助けてくれます。皆さんが充実した高校三年間を送れることを願っています。



令和6年度(国際科文系) 東京大学文科三類
狩野 美月 (つくば市立春日園義務教育学校出身)

竹園高校には、学力向上はもちろん、主体性や国際感覚をはぐくみ、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出す環境があります。

例えば、英語教育と探Q活動がなんといっても特徴的です。竹園高校の英語教育では、受験的な英語だけではなく実践的な力も身に付きます。その理由は、授業中の指示が英語で出たり、生徒が書いた英文をネイティブの先生がチェックしてくださったり、英語を即興で話す英語ディベートの機会があったりするなど、英語を「読む」だけではなく「使う」機会が多いからです。英語ディベート部に入ってから英語力を伸ばすこともできます。また探Q活動では、自分でテーマを設定するところから、仮説検証、調査を経て、最終的に論文を執筆するところまで、一年間にわたって取り組みます。この活動を通して、目の前の課題を解決するために自分がすべきことを見つけ、能動的に動く力が身につきます。私は、この力は受験においても自身の課題を克服して学力を伸ばしていくのに役立ったと感じています。

皆さんが竹園高校で充実した日々を送れることを心より応援しています。

すべて、青春。

部活動



- ・バレーボール部
- ・サッカー部
- ・バスケットボール部
- ・ハンドボール部
- ・陸上競技部
- ・水泳部
- ・バドミントン部
- ・テニス部
- ・剣道部
- ・弓道部
- ・登山部
- ・卓球部
- ・ダンス部
- ・吹奏楽部
- ・スーパースサイエンス部
- ・英語部
- ・茶道部
- ・合唱部
- ・文芸部
- ・棋道部
- ・JRC部
- ・演劇部
- ・美術部
- ・イラスト部
- ・クイズ研究部
- ・パソコン部
- ・軽音楽部

年間行事

尚志祭



尚志祭実行委員長 滝下 愛心（つくば市立高山中出身）

尚志祭実行委員会「尚実」は、竹園高校の文化祭「尚志祭」を生徒主体で作り上げるために年間を通して活動しています。尚実の主な役割は、高い自由度を誇る尚志祭において、生徒たちの意見をまとめ、クラス代表や先生方と協力しながら、企画から運営までの全てを取り仕切ることで、す。大変なこともあります。尚志祭を成功させた際の達成感は、非常に大きく、かけがえのない経験でもあります。青春の一部として、ずっと心に残る宝物となります。尚志祭の主役は私たち生徒です。入学した際には、ぜひ私たちと共に素晴らしい尚志祭を創り上げましょう！

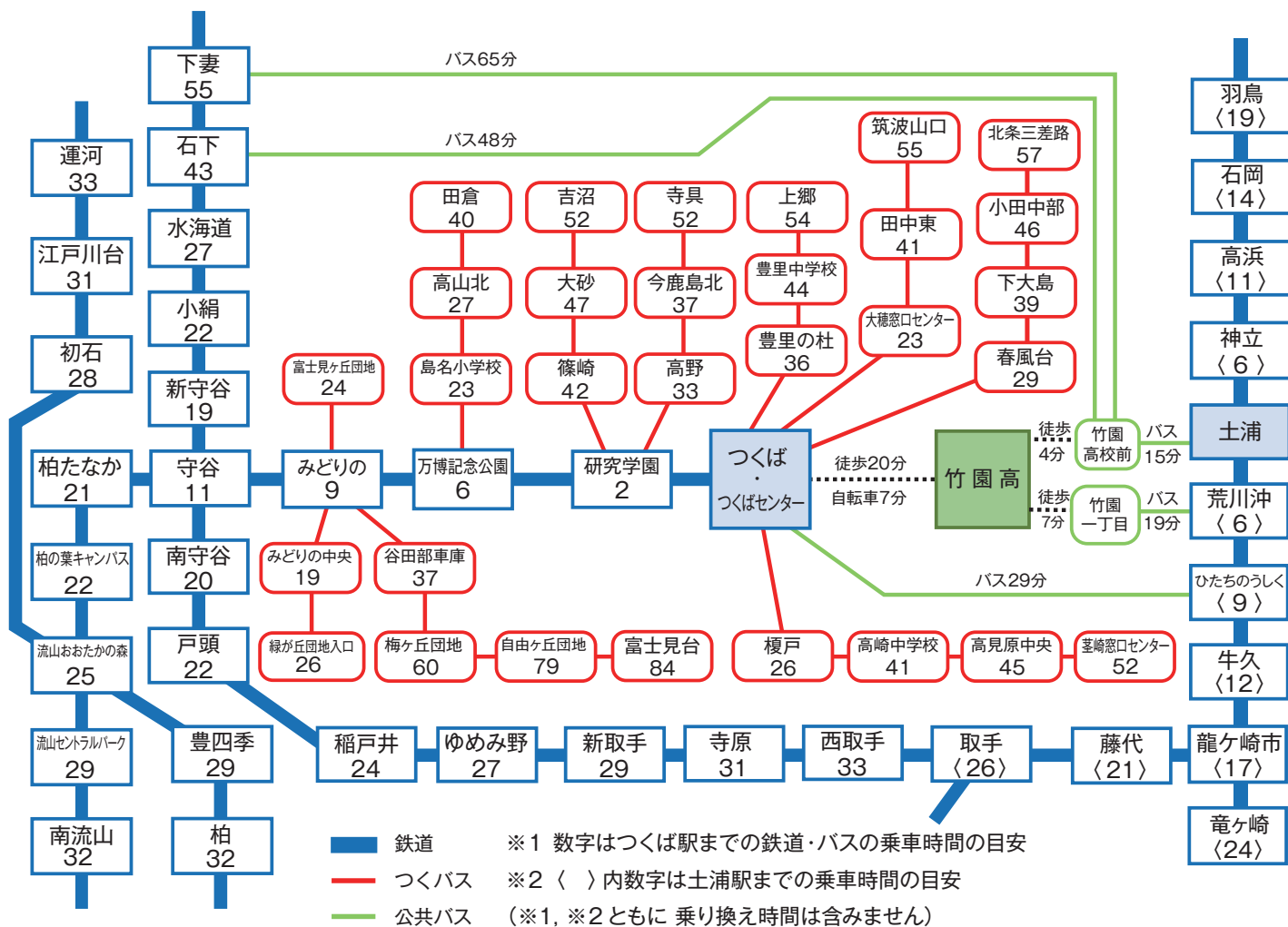


スタディツアー



- **4月**
離任式、始業式、入学式、
新入生オリエンテーション、
体力テスト・身体測定、
ACE講演会（1年）
- **5月**
生徒総会、創立記念日
（5月26日）
- **6月**
尚志祭（文化祭）
- **7月**
生徒会役員選挙、
東北大オープンキャンパス
ツアー（2年希望者）
- **8月**
国際科探Q筑波大研究室
訪問（2年国際科）
- **9月**
クラスマッチ、探Q中間
発表会、前期終業式
- **10月**
スタディツアー（2年）、
東大探Qツアー（1年）、
芸術鑑賞会（1・2年）
- **11月**
大学学部学科紹介授業
（1年）
- **12月**
韓国オンライン探究交流
（2年国際科理系）
- **1月**
探Q発表会
- **2月**
- **3月**
卒業式、終業式

竹園高校への交通アクセス



アクセスマップ



茨城県立竹園高等学校

〒305-0032
 茨城県つくば市竹園3丁目9番1号
 029-851-7515
 koho@takezono-h.ibk.ed.jp

